

+府 公 活 第 1 号
平成 27 年 6 月 24 日

府中市地域公共交通活性化協議会委員 様

府中市地域公共交通活性化協議会長
(事務局 府中市総務部企画財政課)

平成 27 年度第 1 回府中市地域公共交通活性化協議会議事の書面審議
について (依頼)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協議会の運営につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、みだしの件について、書面によりご審議いただきたく、別添のとおり議案を送付いたします。

つきましては、短い期間で恐縮ではございますが、ご審議いただき同封の返信用書面により、6月29日(月)までに返信いただきますようお願い申し上げます。ファクシミリでの返信も可能でございます。

なお、人事異動等で委員が交代された場合は新任委員のお名前でご採択いただき、事務局までご一報いただければ幸いです。

報告1

平成26年度決算について

歳入

款	項	目	予算額	決算額	備考
負担金	負担金	負担金	221,000	0	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	502,853	502,853	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	147	135	預金利息、
計			724,000	502,988	

歳出

款	項	目	予算額	決算額	備考
運営費	会議費	会議費	201,000	0	
	事務費	事務費	50,000	0	
事業費	事業費	事業費	373,000	0	
繰越金	繰越金	繰越金	100,000	0	
計			724,000	0	

収入総額 502,988 円 - 支出総額 0 円 = 502,988 円は、次年度に繰り越します。

報告2

事業実績報告書

○府中一上下間のワンコインバス試験運行の開始

福塩線の府中駅～上下駅間は500円であり、同区間の路線バス運賃は約2倍の950円であるため、割高感がある。両地域の住民同士の交流を促進し、地域の活性化と路線バスの利用促進を図るため、最大運賃を福塩線と同程度の500円に設定して平成27年2月10日から試験運行を実施した。

対象路線・区間 府中郵便局～上下駅前線、目崎車庫～上下駅前線、府中市役所～上下駅前線の「全区間」及び福山駅前～中国中央病院～木ノ山線の「新市駅前停留所」から「木ノ山停留所」の区間

運賃の適用方法 上記の路線・区間において1乗車の運賃が500円を超えた場合に500円の運賃とし、適用は現金による乗車賃に限る。
また、小人については、全区間を通じて運賃が500円に達しないため適用しない。

運行期間 実証試験運行として平成27年2月10日から平成27年9月末まで運行するものとするが、利用状況等を勘案し延長して実施する場合がある。

ワンコイン適用	平成27年2月	延べ95人
利用者数	3月	// 181人
	4月	// 216人
	5月	// 232人

議事 1

会長の選出について

今年2月に副市長の吉川氏が退任されて以来、本協議会の会長が空席となっております。事務局といたしましては、遠方の委員様も多い中、なかなかお集まりいただく機会もありませんので、後任である船尾恭司副市長に引き続き会長の任をお願いし、了解の意向をいただいておりますが、各委員様の同意により会長選出としたいので承認を求めるものです。

議事 2

平成27年度府中市地域公共交通活性化協議会事業計画案について

公共交通の利便性が劣った典型的な地方都市の姿を現している当市において、生活バスの利用者は年々減少し、反面、公共交通を確保維持するための経費は増加傾向にあります。

そこで、モータリゼーション中心の社会から、環境負荷の少ない公共交通の利用へシフトし、高齢者などの交通弱者や過疎・中山間地域などの交通不便地域の住民が利用しやすい公共交通の再構築を図るため、府中市地域公共交通活性化協議会と府中市が協力し、次のとおり事業を実施します。

○既存路線を活用した交通空白地域の解消の検討

府中市地域公共交通総合連携計画に掲げている交通空白地域解消の取組みのうち、実施効果の高いと考えられる見晴団地への路線バス乗り入れについて、目崎車庫金丸線の車両配置が道路狭隘のため困難であるので、11人未満の小型車両の配置や見晴会館付近までの乗り入れについて検討します。

○荒谷ふれあいタクシーのエリア拡大

荒谷ふれあいタクシーは週1便のデマンド運行を実施しておりますが、隣接する出口町には現在路線バスが無く、ぐるっとバスの運行も道路事情で困難なため、荒谷ふれあいタクシーの対象エリアとして拡張するよう検討します。

○運賃体系の見直し（ワンコインバス運行）

平成27年2月から開始したワンコインバスについて、9月末まで実証実験を行い、その利用状況が好調であれば引き続き運行を継続します。

○広域（びんご圏域）での地域公共交通網形成計画策定について検討

連携中枢都市圏を形成する備後圏域の構成市町（笠岡市、井原市、福山市、府中市、尾道市、三原市、神石高原町、世羅町）において、広域での法定協議会の設置及び地域公共交通網形成計画の策定の可能性について協議します。

議事 3

平成 27 年度予算案について

歳入

款	項	目	予算額	備 考
負担金	負担金	負担金	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	502,988	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	112	預金利息
計			724,100	

歳出

款	項	目	予算額	備 考
運営費	会議費	会議費	201,000	協議会委員報酬
	事務費	事務費	50,100	コピー・色上質紙代等
事業費	事業費	事業費	300,000	利用促進キャンペーンなど。
予備費	予備費	予備費	173,000	
計			724,100	

議事 4

平成 27 年度地域内フィーダー系統確保維持計画について

平成 25 年度に策定した、府中市地域公共交通総合連携計画に基づき、平成 27 年度地域内フィーダー系統確保維持計画を調製しましたので審議のうえご承認ください。